

平成 30 年 5 月 吉日

## NPO・LSA LSA 環境講演会・研究成果発表会のご案内

特定非営利活動法人最終処分場技術システム研究協会  
(通称 NPO・LSA)

理事長 上田 滋夫

〒108-0074 東京都港区高輪 3-23-14

TEL03(3280)5970 FAX03(3280)5973

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

これまで特定非営利活動法人 最終処分場技術システム研究協会(通称 NPO・LSA)の活動にご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本年も好評を頂いております「LSA 環境講演会」および「研究成果発表会」を下記要領にて開催いたしますのでご案内申し上げます。

「LSA 環境講演会」には、環境省、学識者、及び地方公共団体の方々を予定しております。

「研究成果発表会」では、NPO・LSA の平成 29 年度の研究成果を発表いたします。

お忙しい時期ですが、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. **LSA 環境講演会**一日 時：平成 30 年 6 月 5 日（火） 13:30～17:15（受付は 13:00～13:30）  
会 費：LSA 環境講演会 **無料**（ただし、資料代 2,000 円）  
※講演会終了後、懇親会を予定しています。是非ご参加下さい。**懇親会費 5,000 円。**
2. **研究成果発表会**一日 時：平成 30 年 6 月 6 日（水） 10:00～16:30（受付は 9:30～10:00）  
会 費：**3,000 円(研究報告概要書)**（研究報告概要書=当日の PPT コピー）

場 所：(財) 北区文化振興財団「北とぴあ」<15F ペガサスホール>

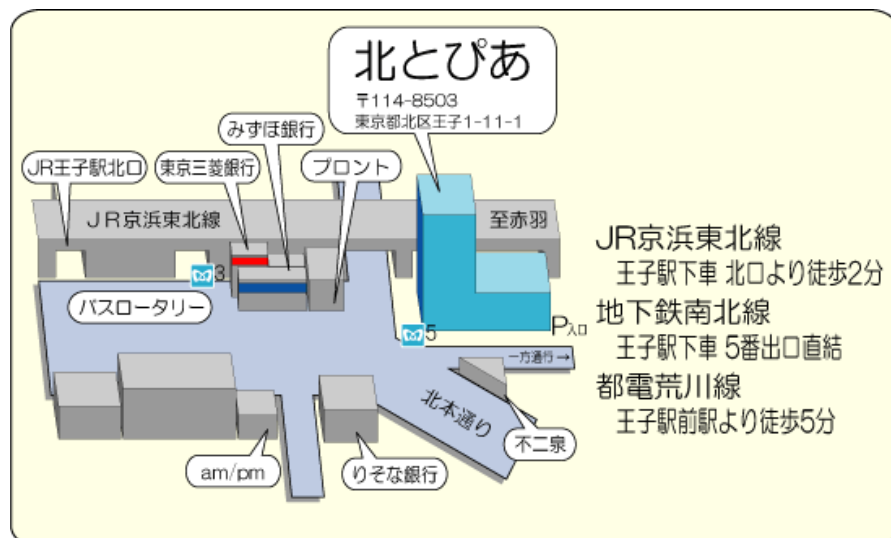
住所：〒114-8503 東京都北区王子 1-11-1

電話：03-5390-1100 <http://www.kitabunka.or.jp/>

\*講演内容、発表内容などは、NPO・LSA のホームページにも掲示します。

\*出欠は、別添申込書に記入の上、FAXにて5月25日(金)までに申し込みください。

以上



# 1. LSA 環境講演会—平成 30 年 6 月 5 日（火）

## (1) 時間・場所

13:30～17:15（北とぴあ 15 階「ペガサスホール」）

## (2) テーマ

“SDGs と廃棄物処理・最終処分場”

## (3) 開催概要

2015 年 9 月、国連サミットにおいて「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」が採択された。このアジェンダに記載された 17 ゴール 169 ターゲットの SDGs (Sustainable Development Goals) は、全ての国が取り組む 2030 年までの国際目標である。SDGs の 17 ゴールのうち、廃棄物・資源循環に係るゴールは、ゴール 6（水と衛生）、ゴール 11（持続可能な都市）、及びゴール 12（持続可能な生産と消費）である。

我が国では、2016 年 12 月に実施指針を策定し、2017 年 12 月には「SDGs アクションプラン 2018」を公表し、8 つの優先課題と具体的施策を掲げ、これらの取り組みを実施しつつ、さらに具体化・拡充し、日本の「SDGs モデル」の構築を目指している。

「SDGs アクションプラン 2018」のうち、廃棄物・資源循環に係る施策としては、優先課題④「持続可能で強靱な国土と質の高いインフラ整備」で掲げる「大規模災害に備えた廃棄物処理体制」、優先課題⑤「省エネ・再エネ、気候変動対策、循環型社会」で掲げる「地域のエネルギーセンターとしての廃棄物処理施設の整備」、「低炭素化に資する地域循環圏構築の促進」、「日本の循環型産業の戦略的国際展開・育成」、「低炭素技術・3R の国際協力」があげられている。

我が国の準好気性埋立技術は、温室効果ガスの発生を抑制するとともに、水環境の汚染を最小化する技術として、広く開発途上国において採用されつつある。また、排出抑制・分別収集・リサイクル等の技術も、開発途上国への展開が進んでいる。

さらに、首都直下地震や南海トラフ巨大地震等の大規模災害に備えた最終処分場の確保は重要な課題といえ、NPO・LSA では、巨大災害発災時の災害廃棄物処理のあり方等について検討してきたところである。

このような認識から、我が国の廃棄物処理行政の動向とアクションプランに対する取り組み、廃棄物処理と SDGs の関係、SDGs に関する海外での取り組みについて関係者からご講演をいただき、SDGs の達成に向けて最終処分場が進むべき方向を探りたい。

(4) 講演概要 (内容等は、一部変更の可能性あり)

13時00分 受付開始

13時30分 開会

LSA 副理事長 宇佐見貞彦

特別講演 13時35分～14時35分

“最近の廃棄物行政の動向とSDGsの取り組み”

環境省環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課

休憩 14時35分～14時45分

講演1 14時45分～15時45分

“廃棄物処理とSDGs・IoT”

国立環境研究所 社会環境システム研究センター  
環境社会イノベーション研究室室長 藤井 実

講演2 15時45分～16時15分

“持続可能で強靱なまちづくりのための大規模災害に備えた廃棄物処理体制”

環境省環境再生・資源循環局災害廃棄物対策室

休憩 16時15分～16時30分

講演3 16時30分～16時50分

“アジアにおける廃棄物処理ビジネスの展開の現状と今後について”

株式会社エックス都市研究所 取締役会長 大野真里

講演4 16時50分～17時10分

“クリーンダッカ・プロジェクト”～ごみ問題への取り組みがもたらした社会変容の記録～

八千代エンジニアリング 国際事業本部 石井明男

閉会 17時15分

LSA 副理事長 宇佐見貞彦

(5) 懇親会 (北とぴあ16階 天覧の間)

受付 17:15 ～ 17:30

懇親会 17:30 ～ 19:30

## 2、平成 29 年度 研究成果発表会

### (1) 時間・場所

10:00~16:30 (北とぴあ 15 階「ペガサスホール」)

### (2) 発表内容 (内容等は、一部変更の可能性あり)

09 時 30 分 受付開始

10 時 00 分 開会

普及・啓発委員会委員長

青山 克巳

10 時 05 分 開会挨拶

LSA 理事長

上田 滋夫

### LSA 活動報告

10 時 10 分~10 時 30 分

最終処分場機能検査者資格への取組み

LSA 理事長

上田 滋夫

10 時 30 分~10 時 50 分

『APLAS 2018 東京』開催に向けて

明星大学理工学部総合理工学科

宮脇 健太郎

### 特別企画 海外研究発表

10 時 50 分~12 時 20 分

韓国 S L C 研究成果報告、APLAS 香港での研究成果報告

LSA 副理事長・国際委員長

石井 一英

### 休憩

12 時 20 分~13 時 30 分

### 研究成果報告

13 時 30 分~13 時 40 分

平成 29・30 年度の研究体制について

研究展開委員長

薦田 敏郎

13 時 40 分~14 時 20 分

特別研究 A・B グループ (発表・質疑応答含む)

特別研究グループリーダー

石井 一英

14 時 20 分~14 時 50 分

行政研究 A・B グループ (発表・質疑応答含む)

行政研究グループリーダー

宇佐見 貞彦

### 休憩

14 時 50 分~15 時 05 分

### 研究成果報告

15 時 05 分~15 時 40 分

調査研究 1-1・1-2 グループ (発表・質疑応答含む)

調査研究 1 グループリーダー

海老原 正明

15 時 40 分~16 時 20 分

調査研究 2-1・2-2・3 グループ (発表・質疑応答含む)

調査研究 2 グループリーダー

松本 良二

調査研究 3 グループリーダー

則松 勇

16 時 20 分~16 時 30 分

総括・30 年度の研究活動に向けて

研究展開委員長

薦田 敏郎

閉会挨拶 (事務連絡)

普及・啓発委員会委員長

青山 克巳

